

事務事業実績測定調書

R5調書番号 219

事務事業名称	有料老人ホーム設置届等届出受理・運営指導事務									
測定年度	2023(R5)年度		部	健康福祉部		課	福祉指導監査課			
市長公約との関係	所信表明		市政運営方針	R2		R3		R4		R5
総合計画体系	基本目標	2.健やかに、生きがいを持って暮らせるまち								
	施策目標	9.高齢者が地域でいきいきと暮らせるまち								
	実行計画名									

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	非選択的事業	区分	非選択的事務事業
事業期間	2012(H24)年度		年度	～	年度まで
根拠法令等	老人福祉法				
関係補助金名称				サンセット	～
関係附属機関名称					
事業対象	メインターゲット	市内に有料老人ホームを設置する者			
	サブターゲット	市内の有料老人ホームに入居する利用者			
	ターゲットが抱える課題	有料老人ホームを運営する事業者は、法令や指針等に基づき、適正なサービス提供をする必要がある。			
	ターゲットが抱える課題				
めざす姿、あるべき姿 （課題が解決した状態）	有料老人ホームの利用者が安心してサービスを利用できる。				
事業概要	有料老人ホームに係る設置届出、変更届出、廃止届出の受理及び報告徴収、立入検査、改善命令に関する事務				

2. ロジックモデル及び指標設定

ロジックモデル		アウトカム (活動効果)				アウトプット (活動結果)				インプット (活動)				
						有料老人ホームに係る設置届出等の届出を受理する。				有料老人ホームに係る設置届出等の届出を受け付ける。				
指標設定	指標説明					有料老人ホームに係る設置届出、変更届出、廃止届出の受理件数				有料老人ホームに係る設置届出、変更届出、廃止届出の提出件数				
					単位	件	単位	件						
	指標種類		増加することが良いとされる指標								増加することが良いとされる指標			
	指標数値					R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	
		目標 (見込み)					80	80	80	80	80	80	80	80
実績						66	72	93	79	66	72	93	79	
達成度						99%				99%				

		アウトカム (活動効果)				アウトプット (活動結果)				インプット (活動)					
ロジックモデル②						指導・研修会を実施することで、事業者が自ら適正な運営を図る。				有料老人ホームに対して指導・研修会を実施する。					
指標設定②	指標説明					指導・研修会の参加事業所数				指導・研修会の実施回数					
						単位 件				単位 回					
	指標種類						増加することが良いとされる指標				増加することが良いとされる指標				
	指標数値							R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
		目標 (見込み)						60	63	66	69	1	1	1	1
		実績						62	68	73	74	0	0	0	1
達成度						107%				100%					
ロジックモデル③		アウトカム (活動効果)				アウトプット (活動結果)				インプット (活動)					
						有料老人ホームのサービスの質の確保及び適正な運営ができる。				有料老人ホームに係る運営指導等を行う。					
指標設定③	指標説明					改善報告を求めた件数				報告徴収、立入検査の件数					
						単位 件				単位 件					
	指標種類						減少することが良いとされる指標				増加することが良いとされる指標				
	指標数値							R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
		目標 (見込み)						2	2	2	2	10	10	10	10
		実績						0	0	0	0	0	0	0	0
達成度						200%				0%					

3. 人員体制 (人)

	R5実績
正職員	0.45
再任用	0.13
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

4. 決算額

		(千円)				
		R3決算額	R4決算額	R5決算額	(参考) R5予算額	(参考) 予算執行率
歳出	正職員、再任用、任期付	2,750	2,734	4,208		
	会計年度任用職員	0	0	0		
	特別職非常勤	0	0	0		
	附属機関委員	0	0	0		
	人件費計	2,750	2,734	4,208		
	物件費計	0	0	0	0	
歳出計		2,750	2,734	4,208		
歳入	国庫支出金	0	0	0	0	※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。
	府支出金	0	0	0	0	※「歳入」欄には物件費に充当されるもののみを記載しています。
	受益者負担（使用料、手数料）	0	0	0	0	
	市債	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	歳入計（物件費に充当される特定財源）	0	0	0	0	
一般財源（物件費に充当されるもの）		0	0	0	0	

5. 総括的分析

総括的分析	新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、立ち入り検査の実施件数を増加させることができた。
-------	---

6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取り組み方針	老人福祉法等に基づき、利用者が安心・安全・快適にサービスを利用できるよう今後も取り組んでいく。

事務事業実績測定調査

R5調書番号 228

事務事業名称	介護保険事業者等指定・指導監督等事務									
測定年度	2023(R5)年度		部	健康福祉部		課	福祉指導監査課			
市長公約との関係	所信表明		市政運営方針	R2		R3		R4		R5
総合計画体系	基本目標	2.健やかに、生きがいを持って暮らせるまち								
	施策目標	9.高齢者が地域でいきいきと暮らせるまち								
	実行計画名									

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	非選択的事業	区分	非選択的事務事業
事業期間	2012(H24)年度		年度	～	年度まで
根拠法令等	老人福祉法、介護保険法				
関係補助金名称				サンセット	～
関係附属機関名称	枚方市地域密着型サービス等運営審議会				
事業対象	メインターゲット	市内で指定居宅サービス、指定介護予防サービス、指定居宅介護支援、指定地域密着型サービス、指定地域密着型介護予防サービス等の介護保険サービスを実施する者			
	サブターゲット	市内で介護保険サービスを利用する利用者			
	ターゲットが抱える課題	介護保険サービスを実施する事業者は、法令や基準条例等に基づき、適正なサービス提供をする必要がある。			
	ターゲットが抱える課題				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	介護保険サービス利用者が安心してサービスを利用できる。				
事業概要	・指定居宅サービス事業者、指定介護予防サービス事業者、指定居宅介護支援事業者、指定地域密着型サービス事業者、指定地域密着型介護予防サービス事業者の指定、指定の変更、指定更新、変更等の届出の受理、指定の辞退の受理、指導監督等 ・老人デイサービスセンター等(老人居宅生活支援事業、老人デイサービスセンター)に係る届出の受理、指導監督等 【拡充内容】 介護保険事業所に対する実地指導の一部を指定事務受託法人に委託する。				

2. ロジックモデル及び指標設定

ロジックモデル		アウトカム (活動効果)				アウトプット (活動結果)				インプット (活動)			
						各種届出を受理する。				介護保険サービス事業者から各種届出の提出がある。			
指標設定	指標説明					介護保険サービス事業者に係る新規指定・変更申請・更新申請・変更届出・廃止届出・休止届出・再開届出・処遇改善届出の受理件数				介護保険サービス事業者に係る新規指定・変更申請・更新申請・変更届出・廃止届出・休止届出・再開届出・処遇改善届出の提出件数			
	単位		件		単位		件						
	指標種類		増加することが良いとされる指標				増加することが良いとされる指標						
	指標数値	目標 (見込み)				R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
		実績				1,600	1,630	1,660	1,700	1,600	1,630	1,660	1,700
達成度						107%				107%			

ロジックモデル②		アウトカム (活動効果)				アウトプット (活動結果)				インプット (活動)			
						各種届出を受理する。				老人デイサービスセンター等(老人居宅生活支援事業、老人デイサービスセンター)が各種届出を提出する。			
指標設定②	指標説明					老人デイサービスセンター等に係る開始届出・変更届出・廃止届出の受理件数				老人デイサービスセンター等に係る開始届出・変更届出・廃止届出の提出件数			
							単位	件			単位	件	
	指標種類					増加することが良いとされる指標				増加することが良いとされる指標			
	指標数値					R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
	目標 (見込み)					250	260	260	260	250	260	260	260
	実績					218	211	237	235	218	211	237	235
達成度						90%				90%			
ロジックモデル③		アウトカム (活動効果)				アウトプット (活動結果)				インプット (活動)			
						事業者に対し、前年度の指導結果や留意点、今後の指導方針を説明することで、事業者が自ら適正な運営を図る。				介護保険サービス事業者に集団指導を実施する。			
指標設定③	指標説明					集団指導の参加事業所数				集団指導の実施回数			
							単位	件			単位	回	
	指標種類					増加することが良いとされる指標				増加することが良いとされる指標			
	指標数値					R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
	目標 (見込み)					626	646	666	686	2	2	2	2
	実績					739	708	714	693	0	0	0	1
達成度						101%				50%			
ロジックモデル④		アウトカム (活動効果)				アウトプット (活動結果)				インプット (活動)			
						事業者が、法令や基準条例等に基づき、適正なサービス提供を行う。				介護保険サービス事業者に実地指導を実施する。			
指標設定④	指標説明					改善報告を要しなかった件数				実地指導件数			
							単位	件			単位	件	
	指標種類					増加することが良いとされる指標				増加することが良いとされる指標			
	指標数値					R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
	目標 (見込み)					130	13	13	13	60	130	130	130
	実績					2	0	3	13	2	4	20	29
達成度						100%				22%			

3. 人員体制 (人)

	R5実績
正職員	3.80
再任用	1.43
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	7.00

4. 決算額

		(千円)				
		R3決算額	R4決算額	R5決算額	(参考) R5予算額	(参考) 予算執行率
歳出	人件費					
	正職員、再任用、任期付	37,714	33,592	37,205		
	会計年度任用職員	0	0	0		
	特別職非常勤	0	0	0		
	附属機関委員	0	0	124		
	人件費計	37,714	33,592	37,329		
歳入	物件費計	1,093	835	932	1,540	60.5%
	歳出計	38,807	34,427	38,261		
	国庫支出金	0	0	0	0	※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。
歳入	府支出金	0	0	0	0	
	受益者負担（使用料、手数料）	2,085	2,555	2,645	2,630	
	市債	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
歳入	歳入計（物件費に充当される特定財源）	2,085	2,555	2,645	2,630	※「歳入」欄には物件費に充当されるもののみを記載しています。
	一般財源（物件費に充当されるもの）	0	0	0	0	

5. 総括的分析

総括的分析	新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、運営指導の実施件数を増加させることができた。
-------	---

6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取り組み方針	介護保険法等に基づき、利用者が安心・安全・快適に介護サービスを利用できるよう今後も取り組んでいく。

事務事業実績測定調書

R5調書番号 268

事務事業名称	障害福祉サービス事業者等指定・指導監督等事務									
測定年度	2023(R5)年度		部	健康福祉部		課	福祉指導監査課			
市長公約との関係	所信表明		市政運営方針	R2		R3		R4		R5
総合計画体系	基本目標		2.健やかに、生きがいを持って暮らせるまち							
	施策目標		10.障害者が自立し、社会参加ができるまち							
	実行計画名									

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	非選択的事業	区分	非選択的事務事業
事業期間	2012(H24)年度	年度	～		年度まで
根拠法令等	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律(障害者総合支援法)				
関係補助金名称				サンセット	～
関係附属機関名称					
事業対象	メインターゲット	市内で指定障害福祉サービスを実施する者			
	サブターゲット	市内で指定障害福祉サービスを利用する利用者			
	ターゲットが抱える課題	障害福祉サービスを実施する事業者は、法令や基準条例等に基づき、適正なサービス提供をする必要がある。			
	ターゲットが抱える課題				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	障害福祉サービス利用者が安心してサービスを利用できる。				
事業概要	・指定障害福祉サービス事業者の指定、指定の変更、指定更新、変更等の届出の受理、指定の辞退の受理、指導監督等 ・事業の届出の受理				

2. ロジックモデル及び指標設定

ロジックモデル		アウトカム (活動効果)	アウトプット (活動結果)				インプット (活動)			
			各種届出を受理する。				指定障害福祉サービス事業者から各種届出の提出がある。			
指標設定	指標説明		指定障害福祉サービス事業者に係る新規指定・変更申請・更新申請・変更届出・廃止届出・休止届出・再開届出・処遇改善届出の受理件数				指定障害福祉サービス事業者に係る新規指定・変更申請・更新申請・変更届出・廃止届出・休止届出・再開届出・処遇改善届出の提出件数			
			単位 件				単位 件			
	指標種類		増加することが良いとされる指標				増加することが良いとされる指標			
	指標数値		R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
	目標 (見込み)		1,000	1,020	1,040	1,060	1,000	1,020	1,040	1,060
		実績	1,175	1,137	1,206	1,222	1,175	1,137	1,206	1,222
達成度			115%				115%			

ロジックモデル②		アウトカム (活動効果)				アウトプット (活動結果)				インプット (活動)			
						事業者に対し、前年度の指導結果や留意点、今後の指導方針を説明することで、事業者が自ら適正な運営を図る。				指定障害福祉サービス事業者に集団指導を実施する。			
指標設定②	指標説明					集団指導の参加事業所数				集団指導の実施回数			
						単位 件				単位 回			
	指標種類					増加することが良いとされる指標				増加することが良いとされる指標			
	指標数値					R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
	目標 (見込み)					280	290	300	310	1	1	1	1
	実績					300	348	362	381	0	0	0	0
達成度						123%				0%			
ロジックモデル③		アウトカム (活動効果)				アウトプット (活動結果)				インプット (活動)			
						事業者が、法令や基準条例等に基づき、適正なサービス提供を行う。				指定障害福祉サービス事業者に実地指導を実施する。			
指標設定③	指標説明					改善報告を要しなかった件数				実地指導・監査件数			
						単位 件				単位 件			
	指標種類					増加することが良いとされる指標				増加することが良いとされる指標			
	指標数値					R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
	目標 (見込み)					60	6	6	6	60	60	60	60
	実績					4	0	1	10	4	4	21	28
達成度						167%				47%			

3. 人員体制 (人)

	R5実績
正職員	3.60
再任用	0.00
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.61
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

4. 決算額

(千円)

			R3決算額	R4決算額	R5決算額	(参考) R5予算額	(参考) 予算執行率
歳出	人件費	正職員、再任用、任期付	20,428	17,968	28,422		
		会計年度任用職員	0	0	1,888		
		特別職非常勤	0	0	0		
		附属機関委員	0	0	0		
		人件費計	20,428	17,968	30,310		
	物件費計		0	0	0	0	
	歳出計		20,428	17,968	30,310		
歳入	国庫支出金		0	0	0	0	※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。
	府支出金		0	0	0	0	
	受益者負担（使用料、手数料）		0	0	0	0	※「歳入」欄には物件費に充当されるもののみを記載しています。
	市債		0	0	0	0	
	その他		0	0	0	0	
	歳入計（物件費に充当される特定財源）		0	0	0	0	
一般財源（物件費に充当されるもの）			0	0	0	0	

5. 総括的分析

総括的分析	指導監督は、新型コロナウイルス感染症5類移行に伴い、前年度前半は訪問系事業所、年度後半は入所施設などを対象に実施した。また、運営基準に違反している疑いがある等、特に必要と認められる事業所に監査を実施した。 集団指導は、ホームページに資料を掲載しその旨を事業者に通知した。
-------	--

6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取り組み方針	引き続き、利用者が安心・安全・快適にサービスを利用できるよう取組んで行く。

事務事業実績測定調書

R5調書番号 312

事務事業名称	児童福祉施設指導監督等事務									
測定年度	2023(R5)年度		部	健康福祉部		課	福祉指導監査課			
市長公約との関係	所信表明		市政運営方針	R2		R3		R4		R5
総合計画体系	基本目標	3.一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち								
	施策目標	15.子どもたちが健やかに育つことができるまち								
	実行計画名									

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	非選択的事業	区分	非選択的事務事業
事業期間	2012(H24)年度		年度	～	年度まで
根拠法令等	児童福祉法				
関係補助金名称				サンセット	～
関係附属機関名称					
事業対象	メインターゲット	市内で保育所等児童福祉施設を運営する者			
	サブターゲット	市内の保育所等を利用する児童			
	ターゲットが抱える課題	保育所等を運営する事業者は、法令や基準条例等に基づき、適正なサービス提供をする必要がある。			
	ターゲットが抱える課題				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	保育所等を利用する児童及び保護者が安心して利用できる。				
事業概要	・実地指導監査 ・保育所等に係る社会福祉施設最低基準等状況調査書(施設調書)の提出指導				

2. ロジックモデル及び指標設定

ロジックモデル		アウトカム (活動効果)	アウトプット (活動結果)				インプット (活動)			
			保育所等を運営する事業者が、法令や基準条例等に基づき、適正なサービス提供を行う。				児童福祉法等に基づき、指導監査を実施する。			
指標設定	指標説明		改善報告を求めた件数				報告徴収・指導監査件数			
				単位	件			単位	件	
	指標種類		減少することが良いとされる指標				増加することが良いとされる指標			
	指標数値	目標 (見込み)	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
			20	20	10	10	114	114	114	114
		実績	4	2	6	12	57	78	100	100
達成度			80%				88%			

3. 人員体制 (人)

	R5実績
正職員	1.83
再任用	0.00
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

4. 決算額

		(千円)			
		R3決算額	R4決算額	R5決算額	(参考) R5予算額 (参考) 予算執行率
歳出	人件費				
	正職員、再任用、任期付	8,643	12,890	14,448	
	会計年度任用職員	0	0	0	
	特別職非常勤	0	0	0	
	附属機関委員	0	0	0	
	人件費計	8,643	12,890	14,448	
	物件費計	0	0	0	0
歳出計		8,643	12,890	14,448	
歳入	国庫支出金	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0
	受益者負担（使用料、手数料）	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	歳入計（物件費に充当される特定財源）	0	0	0	0
一般財源（物件費に充当されるもの）		0	0	0	0

5. 総括的分析

総括的分析	新型コロナウイルス感染防止対策が可能な施設のみ指導監査を行った。
-------	----------------------------------

6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取り組み方針	引き続き、児童福祉法等に基づき、指導監査を行っていく。

事務事業実績測定調書

R5調書番号 313

事務事業名称	認可外保育施設指導監督等事務									
測定年度	2023(R5)年度		部	健康福祉部			課	福祉指導監査課		
市長公約との関係	所信表明		市政運営方針	R2		R3		R4		R5
総合計画体系	基本目標	3.一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち								
	施策目標	15.子どもたちが健やかに育つことができるまち								
	実行計画名									

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	非選択の事業	区分	非選択の事務事業
事業期間	2012(H24)年度	年度	～		年度まで
根拠法令等	児童福祉法				
関係補助金名称			サンセット		～
関係附属機関名称					
事業対象	メインターゲット	市内で認可外保育施設を運営する者			
	サブターゲット	市内の認可外保育施設を利用する児童			
	ターゲットが抱える課題	認可外保育施設を運営する事業者は、法令や指針等に基づき、適正なサービス提供をする必要がある。			
	ターゲットが抱える課題				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	認可外保育施設を利用する児童及び保護者が安心して利用できる。				
事業概要	・立入検査 ・運営状況の報告徴収 ・認可外保育施設指導監督基準を満たす旨の証明書交付等				

2. ロジックモデル及び指標設定

ロジックモデル		アウトカム （活動効果）				アウトプット （活動結果）				インプット （活動）				
						認可外保育施設を運営する事業者が、法令や指針等に基づき、適正なサービス提供を行う。				児童福祉法等に基づき、指導監査を実施する。				
指標設定	指標説明					認可外保育施設指導監督基準を満たす旨の証明書交付件数				報告徴収・立入調査件数				
					単位	件	単位	件						
	指標種類						増加することが良いとされる指標				増加することが良いとされる指標			
	指標数値					R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	
		目標 （見込み）				45	51	57	63	100	110	120	130	
		実績				24	28	51	53	81	92	115	113	
達成度						84%				87%				

3. 人員体制 (人)

	R5実績
正職員	1.42
再任用	0.00
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

4. 決算額

		(千円)				
		R3決算額	R4決算額	R5決算額	(参考)R5予算額	(参考)予算執行率
歳出	人件費					
	正職員、再任用、任期付	7,071	14,843	11,211		
	会計年度任用職員	0	0	0		
	特別職非常勤	0	0	0		
	附属機関委員	0	0	0		
	人件費計	7,071	14,843	11,211		
	物件費計	0	0	0	0	
歳出計		7,071	14,843	11,211		
歳入	国庫支出金	0	0	0	0	※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。
	府支出金	0	0	0	0	
	受益者負担（使用料、手数料）	0	0	0	0	
	市債	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	※「歳入」欄には物件費に充当されるもののみを記載しています。
	歳入計（物件費に充当される特定財源）	0	0	0	0	
一般財源（物件費に充当されるもの）		0	0	0	0	

5. 総括的分析

総括的分析	新型コロナウイルス感染防止対策が可能な施設のみ立入調査を行った。
-------	----------------------------------

6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取り組み方針	引き続き、児童福祉法に基づき、立入調査を行っていく。

事務事業実績測定調書

R5調書番号 349

事務事業名称	障害児通所支援事業者等指定・指導監督等事務									
測定年度	2023(R5)年度		部	健康福祉部			課	福祉指導監査課		
市長公約との関係	所信表明		市政運営方針	R2		R3		R4		R5
総合計画体系	基本目標	3.一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち								
	施策目標	15.子どもたちが健やかに育つことができるまち								
	実行計画名									

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	非選択的事業	区分	非選択的事務事業
事業期間	2019(R1)年度	年度	～		年度まで
根拠法令等	児童福祉法				
関係補助金名称			サンセット		～
関係附属機関名称					
事業対象	メインターゲット	市内で指定障害児通所支援事業を実施する者			
	サブターゲット	市内で指定障害児通所支援事業を利用する児童			
	ターゲットが抱える課題	障害児通所支援事業を実施する事業者は、法令や基準条例等に基づき、適正なサービス提供をする必要がある。			
	ターゲットが抱える課題				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	障害児通所支援事業を利用する児童が安心してサービスを利用できる。				
事業概要	・指定障害児通所支援事業者の指定、指定の変更、指定更新、変更等の届出の受理、指導監督等 ・事業の届出の受理				

2. ロジックモデル及び指標設定

ロジックモデル		アウトカム (活動効果)				アウトプット (活動結果)				インプット (活動)			
						各種届出を受理する。				指定障害児通所支援事業者から各種届出の提出がある。			
指標設定	指標説明					指定障害児通所支援事業者に係る新規指定・変更申請・更新申請・変更届出・廃止届出・休止届出・再開届出・処遇改善届出の受理件数				指定障害児通所支援事業者に係る新規指定・変更申請・更新申請・変更届出・廃止届出・休止届出・再開届出・処遇改善届出の提出件数			
						単位	件			単位	件		
	指標種類					増加することが良いとされる指標				増加することが良いとされる指標			
						R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
	目標 (見込み)					300	310	320	330	300	310	320	330
	実績					178	288	281	287	178	288	281	287
達成度						87%				87%			

ロジックモデル②		アウトカム (活動効果)				アウトプット (活動結果)				インプット (活動)					
						事業者に対し、前年度の指導結果や留意点、今後の指導方針を説明することで、事業者が自ら適正な運営を図る。				指定障害児通所支援事業者に集団指導を実施する。					
指標設定②	指標説明						集団指導の参加事業所数				集団指導の実施回数				
	指標種類						増加することが良いとされる指標				増加することが良いとされる指標				
	指標数値	目標 (見込み)						R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
		実績						80	90	90	90	1	1	1	1
	達成度						100%				0%				
ロジックモデル③		アウトカム (活動効果)				アウトプット (活動結果)				インプット (活動)					
						事業者が、法令や基準条例等に基づき、適正なサービス提供を行う。				指定障害児通所支援事業者に実地指導を実施する。					
指標設定③	指標説明						改善報告を要しなかった件数				実地指導・監査件数				
	指標種類						増加することが良いとされる指標				増加することが良いとされる指標				
	指標数値	目標 (見込み)						R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
		実績						20	2	2	2	20	20	20	20
	達成度						0%				50%				

3. 人員体制 (人)

	R5実績
正職員	1.60
再任用	0.00
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.24
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

4. 決算額

		R3決算額	R4決算額	R5決算額	(参考)R5予算額	(参考)予算執行率
歳出	正職員、再任用、任期付	14,143	13,280	12,632		
	会計年度任用職員	0	0	763		
	特別職非常勤	0	0	0		
	附属機関委員	0	0	0		
	人件費計	14,143	13,280	13,395		
	物件費計	0	0	0	0	
歳出計		14,143	13,280	13,395		
歳入	国庫支出金	0	0	0	0	※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。
	府支出金	0	0	0	0	
	受益者負担（使用料、手数料）	0	0	0	0	
	市債	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	※「歳入」欄には物件費に充当されるもののみを記載しています。
	歳入計（物件費に充当される特定財源）	0	0	0	0	
一般財源（物件費に充当されるもの）		0	0	0	0	

5. 総括的分析

総括的分析	指導監督は、新型コロナウイルス感染症5類移行に伴い、年度前半、後半についても実施した。 集団指導はホームページに資料を掲載し、その旨を事業者に通知した。
-------	---

6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取り組み方針	引き続き、利用者が安心・安全・快適にサービスを利用できるよう取組んで行く。

事務事業実績測定調書

R5調書番号 843

事務事業名称	社会福祉施設許可・指導監督等事務									
測定年度	2023(R5)年度		部	健康福祉部			課	福祉指導監査課		
市長公約との関係	所信表明		市政運営方針	R2		R3		R4		R5
総合計画体系	基本目標	6.計画の推進に向けた基盤づくり								
	施策目標	32.自治体間の広域連携や地方分権の推進を図ります								
	実行計画名									

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス		特性	非選択的事業		区分	非選択的事務事業	
事業期間	2014(H26)年度			年度	～	年度まで		
根拠法令等	社会福祉法、老人福祉法、介護保険法、障害者総合支援法							
関係補助金名称					サンセット		～	
関係附属機関名称								
事業対象	メインターゲット	市内の介護保険施設、軽費老人ホーム、養護老人ホーム、障害者支援施設等を運営する社会福祉法人						
	サブターゲット	市内の介護保険施設、軽費老人ホーム、養護老人ホーム、障害者支援施設等を利用する利用者						
	ターゲットが抱える課題	社会福祉法人は、法令等に基づき、社会福祉施設の適正な運営及びサービス提供をする必要がある。						
	ターゲットが抱える課題							
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	社会福祉施設の利用者が安心してサービスを利用できる。							
事業概要	社会福祉施設(介護保険施設、軽費老人ホーム、養護老人ホーム、障害者支援施設等)の許認可・指定及び指導監督							

2. ロジックモデル及び指標設定

ロジックモデル		アウトカム (活動効果)	アウトプット (活動結果)				インプット (活動)			
			各種届出を受理する。				社会福祉施設を運営する事業者から各種届出の提出がある。			
指標設定	指標説明		社会福祉施設を運営する事業者に係る設置許可・開始届出・変更届出・廃止届出・休止届出・再開届出の受理件数				社会福祉施設を運営する事業者に係る設置許可・開始届出・変更届出・廃止届出・休止届出・再開届出の提出件数			
				単位	件			単位	件	
	指標種類		増加することが良いとされる指標				増加することが良いとされる指標			
	指標数値		R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
	目標 (見込み)		10	10	10	10	10	10	10	10
	実績		12	9	11	13	12	9	11	13
達成度			130%				130%			

ロジックモデル②		アウトカム (活動効果)				アウトプット (活動結果)				インプット (活動)					
						各種届出を受理する。				介護保険施設を運営する事業者 が指定、指定の変更、指定更新、 変更等の届出を提出する。					
指標 設定 ②	指標説明						介護保険施設を運営する事業者 に係る新規指定・変更申請・更新 申請・変更届出・廃止届出・休止 届出・再開届出・処遇改善届出の 受理件数				介護保険施設を運営する事業者 に係る新規指定・変更申請・更新 申請・変更届出・廃止届出・休止 届出・再開届出・処遇改善届出の 提出件数				
							単位		件		単位		件		
	指標種類						増加することが良いとされる指標				増加することが良いとされる指標				
	指標 数値	目標 (見込み)						R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
		実績						30	30	30	30	30	30	30	30
		達成度						49	71	62	64	49	71	62	64
ロジックモデル③		アウトカム (活動効果)				アウトプット (活動結果)				インプット (活動)					
						社会福祉施設を運営する事業者 が、法令等に基づき、適正なサー ビス提供を行う。				社会福祉施設を運営する事業者 に係る指導監督を実施する。					
指標 設定 ③	指標説明						改善報告を求めた件数				報告徴収・指導監査件数				
							単位		件		単位		件		
	指標種類						減少することが良いとされる指標				増加することが良いとされる指標				
	指標 数値	目標 (見込み)						R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
		実績						5	5	2	2	58	58	58	58
		達成度						0	0	0	2	36	37	37	52
ロジックモデル④		アウトカム (活動効果)				アウトプット (活動結果)				インプット (活動)					
						事業者に対し、前年度の指導結果 や留意点、今後の指導方針を説 明することで、事業者が自ら適正 な運営を図る。				介護保険施設を運営する事業者 に集団指導を実施する。					
指標 設定 ④	指標説明						集団指導の参加事業所数				集団指導の実施回数				
							単位		件		単位		回		
	指標種類						増加することが良いとされる指標				増加することが良いとされる指標				
	指標 数値	目標 (見込み)						R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
		実績						30	30	30	30	1	1	1	1
		達成度						35	37	37	37	0	0	1	1
ロジックモデル⑤		アウトカム (活動効果)				アウトプット (活動結果)				インプット (活動)					
						事業者が、法令や基準条例等に 基づき、適正なサービス提供を行 う。				介護保険施設を運営する事業者 に実地指導を実施する。					
指標 設定 ⑤	指標説明						改善報告を求めた件数				実地指導・監査件数				
							単位		件		単位		件		
	指標種類						減少することが良いとされる指標				増加することが良いとされる指標				
	指標 数値	目標 (見込み)						R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
		実績						1	1	1	1	5	5	5	5
		達成度						0	0	0	1	0	0	0	1

3. 人員体制 (人)

	R5実績
正職員	1.06
再任用	0.14
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.04
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

4. 決算額

		(千円)				
		R3決算額	R4決算額	R5決算額	(参考)R5予算額	(参考)予算執行率
歳出	人件費					
	正職員、再任用、任期付	20,428	14,062	9,074		
	会計年度任用職員	0	0	86		
	特別職非常勤	0	0	0		
	附属機関委員	0	0	0		
	人件費計	20,428	14,062	9,160		
	物件費計	131	0	0	60	0.0%
歳出計		20,559	14,062	9,160		
歳入	国庫支出金	0	0	0	0	※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。
	府支出金	0	0	0	0	
	受益者負担（使用料、手数料）	97	97	195	112	
	市債	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	歳入計（物件費に充当される特定財源）	97	97	195	112	※「歳入」欄には物件費に充当されるもののみを記載しています。
一般財源（物件費に充当されるもの）		34	0	0	0	

5. 総括的分析

総括的分析	新型コロナウイルス感染防止対策が可能な施設のみ指導監査を行った。
-------	----------------------------------

6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取り組み方針	引き続き、社会福祉法、老人福祉法、介護保険法、障害者総合支援法に基づき指導監督等事務を行っている。

事務事業実績測定調書

R5調書番号 844

事務事業名称	社会福祉法人等認可・指導監督等事務									
測定年度	2023(R5)年度		部	健康福祉部		課	福祉指導監査課			
市長公約との関係	所信表明		市政運営方針	R2		R3		R4		R5
総合計画体系	基本目標	6.計画の推進に向けた基盤づくり								
	施策目標	32.自治体間の広域連携や地方分権の推進を図ります								
	実行計画名									

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	非選択的事業	区分	非選択的事務事業
事業期間	2012 (H24) 年度	年度	～		年度まで
根拠法令等	社会福祉法				
関係補助金名称			サンセット		～
関係附属機関名称	社会福祉審議会社会福祉法人設立認可等専門分科会				
事業対象	メインターゲット	市内でのみ事業を実施する社会福祉法人			
	サブターゲット	市内の社会福祉法人が実施する事業等の利用者			
	ターゲットが抱える課題	社会福祉法人は、法令等に基づき、適正な運営及びサービス提供をする必要がある。			
	ターゲットが抱える課題				
めざす姿、あるべき姿 （課題が解決した状態）	社会福祉施設等の利用者が安心してサービスを利用できる。				
事業概要	・認可及び届出受理 ・報告書受理 ・実地指導監査				

2. ロジックモデル及び指標設定

ロジックモデル		アウトカム (活動効果)	アウトプット (活動結果)				インプット (活動)			
			各種届出等を受理する。				社会福祉法人が各種届出等を提出する。			
指標設定	指標説明		社会福祉法人に係る設立認可・社会福祉充実計画の承認・定款変更認可・定款変更届・不動産使用証明の交付・法人台帳変更等の受理件数				社会福祉法人に係る設立認可・社会福祉充実計画の承認・定款変更認可・定款変更届・不動産使用証明の交付・法人台帳変更等の提出件数			
				単位	件			単位	件	
	指標種類		増加することが良いとされる指標				増加することが良いとされる指標			
	指標数値		R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
	目標 (見込み)		26	26	26	26	26	26	26	26
	実績		16	24	18	16	16	24	18	16
達成度			62%				62%			

ロジックモデル②		アウトカム (活動効果)				アウトプット (活動結果)				インプット (活動)			
						社会福祉法人に対し、前年度の指導監査結果や留意点、今後の指導方針を説明することで、法人が自ら適正な運営を図る。				社会福祉法人に指導監査に係る説明会を実施する。			
指標設定②	指標説明					法人説明会の参加法人数				法人説明会の実施回数			
	指標種類				増加することが良いとされる指標				増加することが良いとされる指標				
	指標数値	目標 (見込み)				R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
		実績				62	62	62	62	1	1	1	1
		達成度				100%				100%			
ロジックモデル③		アウトカム (活動効果)				アウトプット (活動結果)				インプット (活動)			
						社会福祉法人が、法令等に基づき、適正な運営及びサービス提供をする				社会福祉法人に係る指導監査を実施する。			
指標設定③	指標説明					改善報告を求めた件数				社会福祉法人に係る指導監査件数			
	指標種類				減少することが良いとされる指標				増加することが良いとされる指標				
	指標数値	目標 (見込み)				R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
		実績				5	3	3	2	19	12	12	12
		達成度				-50%				100%			

3. 人員体制 (人)

	R5実績
正職員	0.54
再任用	0.00
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.10
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	4.00

4. 決算額

(千円)

		R3決算額	R4決算額	R5決算額	(参考) R5予算額	(参考) 予算執行率
歳出	人件費					
	正職員、再任用、任期付	7,071	8,203	4,263		
	会計年度任用職員	0	760	960		
	特別職非常勤	0	0	0		
	附属機関委員	0	0	38		
	人件費計	7,071	8,963	5,261		
歳入	物件費計	50	0	0	50	0.0%
	歳出計	7,121	8,963	5,261		
	国庫支出金	0	0	0	0	※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。
	府支出金	0	0	0	0	
	受益者負担（使用料、手数料）	0	0	0	0	
	市債	0	0	0	0	※「歳入」欄には物件費に充当されるもののみを記載しています。
その他		0	0	0	0	
歳入計（物件費に充当される特定財源）		0	0	0	0	
一般財源（物件費に充当されるもの）		50	0	0	50	

5. 総括的分析

総括的分析	新型コロナウイルス感染防止対策が可能な施設のみ指導監査を行った。 社会福祉審議会社会福祉法人設立認可等専門分科会を1回開催した。
-------	---

6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取り組み方針	引き続き、社会福祉法に基づき、認可、指導監督等事務を行っていく。

事務事業実績測定調書

R5調書番号 872

事務事業名称	福祉指導監査課運営事務									
測定年度	2023(R5)年度			部	健康福祉部			課	福祉指導監査課	
市長公約との関係	所信表明		市政運営方針	R2		R3		R4		R5
総合計画体系	基本目標		9.施策体系外							
	施策目標		99.施策体系外							
	実行計画名									

1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	庶務的事務	区分	庶務的内部管理事務
事業期間	2012(H24)年度		年度	～	年度まで
根拠法令等	決裁				
関係補助金名称				サンセット	～
関係附属機関名称					
事業対象	メインターゲット	課の運営に係る庶務事務			
	サブターゲット				
	ターゲットが抱える課題	庶務事務を正確に執行するには、締切や事務に要する時間等を考慮したスケジュール管理が必要である。			
	ターゲットが抱える課題				
めざす姿、あるべき姿 （課題が解決した状態）	福祉指導監査課の庶務事務を正確・迅速に執行できている。				
事業概要	課の運営業務				

2. ロジックモデル及び指標設定

ロジックモデル		アウトカム (活動効果)				アウトプット (活動結果)				インプット (活動)					
指標設定	指標説明														
	指標種類														
		指標数値	目標 (見込み)												
			実績												
達成度															

3. 人員体制 (人)

	R5実績
正職員	1.45
再任用	0.10
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.50
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

4. 決算額

		(千円)				
		R3決算額	R4決算額	R5決算額	(参考) R5予算額	(参考) 予算執行率
歳出	人件費					
	正職員、再任用、任期付	15,321	15,233	11,952		
	会計年度任用職員	0	0	1,069		
	特別職非常勤	0	0	0		
	附属機関委員	0	0	0		
	人件費計	15,321	15,233	13,021		
歳入	物件費計	258	194,157	192,913	228,579	84.4%
	歳出計	15,579	209,390	205,934		
	国庫支出金	0	0	150,000	167,546	※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。 ※「歳入」欄には物件費に充当されるもののみを記載しています。
歳入	府支出金	0	0	0	0	
	受益者負担（使用料、手数料）	0	0	0	0	
	市債	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	歳入計（物件費に充当される特定財源）	0	0	150,000	167,546	
一般財源（物件費に充当されるもの）		258	194,157	42,913	61,033	

5. 総括的分析

総括的分析	福祉施設等の指定・申請等及び指導業務と併せて福祉施設等に対する支援金、抗原検査キットや衛生物品の配布などの業務に対応した。
-------	---

6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取り組み方針	引き続き、課の運営に係る事務を適正に実施する。